

# ピングープランツウジン

2014年7月号



初めまして！ 新入社員の挨拶コーナーです！

…を、今回突然作りました。今回限りかもしれません。

株式会社ピングープラン新入社員、

浦田直樹です。

この十数年間、携帯電話・スマートフォン関連の仕事をしてきました。自分が働く部署や会社は、都度時流に乗ってドカンとデカくなったので、ピングープランもそうなるに違いないし、そうならないと悲しいので、たくさん良い働きをして、皆さんとともに大きくなれる仕事を目指しますね。

私は前職で過労で倒れて二年ほど休養していました。

自分がそういう症状にならないと「そんな事あるのかよ!?」って感じなんですけれど、通勤の為に電車に乗ろうとすると、心が真っ暗になって乗れなくなってたんですね。

皆さん、働きすぎていませんか？

無理する場所や時があるとしても、「量」を間違えたりしていませんか？

私は、間違えていました。

楽しいし稼げるからといって、自分の体や心にどんな負担を与えていたかなんて考えていませんでした。

それで失ったものも大きいのですが。

こうしてピングープランで働くことになりこうしてご挨拶できるといふ世界線※に移動できたという、得たものもあります。

皆さんが、幸せに仕事を実現できる手伝いを出来ればと思います。

以上、改めまして。

新入社員、浦田直樹でした。

7月の※印「世界線」

時空を超えると有る、同時進行する他の可能性の世界。

「別の世界線なら俺はもっとモテてる！」などの思考が発生する者もいる。

# 逸品 イツピン

## UVION折畳自動開閉傘 (東京丸惣)

もうすぐ梅雨明け！  
しかし夏はゲリラ豪雨！  
ということ傘が手放せません。

石井は外を歩くことが多いので、傘が面倒なので、雨が降ったら覚悟して濡れる。コンビニで買う、を繰り返していたところ、体調も悪いし小銭は減るしビニール傘は溜まるし！  
で、いいことがありません。

折りたたみ傘があるじゃないか！  
とは言いますが、あれはあれで折りたたむのが面倒なのですよ。しかもミスると反対に曲がっちゃったりして、扱いづらいイメージが固定してありました。

ところがある日、  
私の手元にはUVION  
折畳自動開閉傘が！

墨田区にある会社の逸品です。

3段折り畳みなのに、手元のボタンを押すだけで開く！

そして押すだけで閉じる！  
なんだからこりゃ！

メチャメチャ便利なんです。

よく駅に入るところで折り畳み傘を丁寧にまとめたりする人を見ますが、あの手間がない。

もっと便利だと思ったのは車に乗るとき。片手で閉じてくれちゃうので、車外に体を出して濡れながら傘をたたむ必要がない。

ということ面倒くさがるの私が、傘を持ち歩くようになりました。東京、秋田、札幌、沖縄、シンガポール：いろんな雨のお供となりました。

東京丸惣さんでは他にもUVカット日傘、杖一体型傘など様々な商品を開発されています。

確実に進化している  
下町発・日本の傘、  
オススメであります。



パソコン仕事には欠かせないキーボード。パソコンを買ったときに付いてきたキーボードをそのままお使いの方も多いと思います。しかしピングプランは、全部自作パソコンを使っていますので、もちろんキーボードも各自が違うものを使っています。文筆業における万年筆とも例えられるキーボードですが、ピングプラン各人こだわりのキーボードを紹介いたします。



藤野

## Thinkpad USB トラックポイントキーボード (英語) 55Y9003

ノート PC において、元 IBM、現 Lenovo の ThinkPad を愛好する人は多いのですが、その ThinkPad と同じキーボードと赤いポッチ (トラックポイント / 写真では赤くない) を、デスクトップ PC でも使えるキーボードです。

マウス等と違って、キーボードの上に手を置いたまま、手を移動させることなくマウスポインタを動かすことができるスグレモノ。

中クリックを押しながらポッチを動かすと、360 度、自在にスクロールすることもできます。

英語キーボードは日本語キーボードに比べてスペースキーが大きく押しやすく、記号などもプログラマーにとって押しやすい配置になっています。

ちなみに石井の「布教」により、藤野も昨年から英語キーボード派になりました。英語キーボードでは、日本語の切り替えを「Alt + ` (数字の 1 の左)」で行うのですが、それでは押しづらいので、スペースの右の「Alt」を 1 回押すと日本語 on/off できる設定に変更するのがオススメです。

こうして手をあまり大きく動かすことなくコーディングに集中できる環境ができあがっていくわけですね。

みなさまも普段何気なく使っているキーボードを、見直してみませんか。

